

令和元年度 病院事業決算状況

都道府県名 岩手県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	-	東和病院	20
-	大船渡病院	3	-	南光病院	21
-	釜石病院	4	盛岡市	盛岡市立病院	22
-	宮古病院	5	一関市	一関市国保藤沢病院	23
-	胆沢病院	6	八幡平市	八幡平市国民健康保険西根病院	24
-	磐井病院	7	奥州市	奥州市総合水沢病院	25
-	遠野病院	8	奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	26
-	高田病院	9	葛巻町	国保葛巻病院	27
-	久慈病院	10	西和賀町	町立西和賀さわうち病院	28
-	江刺病院	11	洋野町	国保種市病院	29
-	千厩病院	12			
-	中部病院	13			
-	二戸病院	14			
-	一戸病院	15			
-	大槌病院	16			
-	山田病院	17			
-	軽米病院	18			
-	大東病院	19			

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,660 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
診療科数	29	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	685	77.5	77.2	77.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	77.5	77.2	77.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	11.9	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	26,376,947			
1 経常収益	26,376,947			
(1) 医業収益	23,547,666			
入院収益	15,448,691			
外来収益	7,021,593			
診療収入計	22,470,284			
その他医業収益	1,077,382			
(うち他会計負担金)	545,100			
(2) 医業外収益	2,829,281			
(うち国・都道府県補助金)	78,708			
(うち他会計補助・負担金)	1,983,105			
(うち長期前受金戻入)	537,963			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,662,506			
2 経常費用	24,549,198			
(1) 医業費用	23,426,129			
職員給与費	11,215,099	47.6	55.7	49.1
材料費	8,230,936	35.0	24.7	29.1
(うち薬品費)	3,358,507	14.3	13.3	16.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,749,569	20.2	11.0	12.7
減価償却費	1,218,898	5.2	9.0	8.4
経費	2,621,671	11.1	23.3	20.7
(うち委託料)	1,125,086	4.8	11.5	11.6
研究研修費	115,432			
資産減耗費	24,093			
(2) 医業外費用	1,123,069			
(うち支払利息)	111,263	0.5	1.4	1.2
(3) 特別損失	113,308			
損益				
経常損益	1,827,749			
純損益	1,714,441			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.4		97.7	98.8
医業収支比率	100.5		88.1	92.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.3	9.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.5	10.1
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.4	8.9
実質収益対経常費用比率	97.1		85.7	89.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.2
修正医業収益(千円)	23,002,566

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,342,000	2,528,205
資本勘定繰入	1,074,446	1,145,513
計	3,416,446	3,673,718

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	大船渡病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	33,129 m ²	指定病院の状況	救臨が感災		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	370	57.0	53.4	58.9
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	35.7	32.2	33.0
感染症	4	-	-	-
計	489	51.0	47.6	51.9
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	12.6	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,328,847			
1 経常収益	8,328,847			
(1) 医業収益	7,032,824			
入院収益	4,172,386			
外来収益	2,157,750			
診療収入計	6,330,136			
その他医業収益	702,688			
(うち他会計負担金)	374,940			
(2) 医業外収益	1,296,023			
(うち国・都道府県補助金)	47,405			
(うち他会計補助・負担金)	967,787			
(うち長期前受金戻入)	235,351			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,907,877			
2 経常費用	8,618,938			
(1) 医業費用	8,062,485			
職員給与費	4,552,263	64.7	55.7	54.0
材料費	1,619,613	23.0	24.7	26.9
(うち薬品費)	721,131	10.3	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	837,541	11.9	11.0	12.2
減価償却費	561,706	8.0	9.0	7.9
経費	1,286,427	18.3	23.3	19.2
(うち委託料)	518,877	7.4	11.5	9.3
研究研修費	39,249			
資産減耗費	3,227			
(2) 医業外費用	556,453			
(うち支払利息)	209,497	3.0	1.4	1.3
(3) 特別損失	288,939			
損益				
経常損益	-290,091			
純損益	-579,030			
累積欠損金	5,500,193			
経常収支比率	96.6		97.7	98.8
医業収支比率	87.2		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	81.1		85.7	89.1

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.6
修正医業収益(千円)	6,657,884

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,265,135	1,342,727
資本勘定繰入	788,869	1,012,019
計	2,054,004	2,354,746

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	釜石病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	14,426 m ²	指定病院の状況	救臨が災輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	272	65.1	65.8	65.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	65.1	65.8	65.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	17.0	16.3

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,721,105			
1 経常収益	4,721,105			
(1) 医業収益	4,085,124			
入院収益	2,528,855			
外来収益	1,221,304			
診療収入計	3,750,159			
その他医業収益	334,965			
(うち他会計負担金)	157,875			
(2) 医業外収益	635,981			
(うち国・都道府県補助金)	28,523			
(うち他会計補助・負担金)	390,904			
(うち長期前受金戻入)	189,330			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,009,618			
2 経常費用	4,981,594			
(1) 医業費用	4,797,250			
職員給与費	2,843,074	69.6	55.7	59.8
材料費	894,717	21.9	24.7	19.0
(うち薬品費)	370,598	9.1	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	485,149	11.9	11.0	9.2
減価償却費	311,089	7.6	9.0	9.9
経費	725,621	17.8	23.3	27.7
(うち委託料)	300,245	7.3	11.5	12.4
研究研修費	19,867			
資産減耗費	2,882			
(2) 医業外費用	184,344			
(うち支払利息)	25,668	0.6	1.4	1.5
(3) 特別損失	28,024			
損益				
経常損益	-260,489			
純損益	-288,513			
累積欠損金	1,985,340			
経常収支比率	94.8		97.7	96.3
医業収支比率	85.2		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	83.8		85.7	83.5

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.9
修正医業収益(千円)	3,927,249

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	509,614	548,779
資本勘定繰入	164,952	175,887
計	674,566	724,666

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	宮古病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,890 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	320	68.8	67.4	66.9
療養	-	-	-	-
結核	10	6.2	4.8	6.1
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	334	66.1	64.7	64.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.5	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.5
修正医業収益(千円)	5,628,192

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,719,164			
1 経常収益	6,719,164			
(1) 医業収益	5,859,567			
入院収益	3,621,785			
外来収益	1,761,172			
診療収入計	5,382,957			
その他医業収益	476,610			
(うち他会計負担金)	231,375			
(2) 医業外収益	859,597			
(うち国・都道府県補助金)	60,863			
(うち他会計補助・負担金)	543,855			
(うち長期前受金戻入)	218,654			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,559,408			
2 経常費用	6,517,276			
(1) 医業費用	6,217,558			
職員給与費	3,352,996	57.2	55.7	57.0
材料費	1,377,559	23.5	24.7	24.5
(うち薬品費)	653,105	11.1	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	675,839	11.5	11.0	11.3
減価償却費	458,788	7.8	9.0	9.3
経費	997,985	17.0	23.3	22.1
(うち委託料)	430,197	7.3	11.5	11.1
研究研修費	24,080			
資産減耗費	6,150			
(2) 医業外費用	299,718			
(うち支払利息)	49,408	0.8	1.4	1.4
(3) 特別損失	42,132			
損益				
経常損益	201,888			
純損益	159,756			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.1		97.7	96.4
医業収支比率	94.2		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.2		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	91.2		85.7	85.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	694,297	775,230
資本勘定繰入	589,983	635,400
計	1,284,280	1,410,630

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
 占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	胆沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,425 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	337	82.1	79.8	82.2
療養	-	-	-	-
結核	9	7.0	26.2	8.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	80.2	78.4	80.3
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.7	11.0

設立団体の状況		
人口(人)		1,279,594
決算規模(千円)		919,328,701
標準財政規模(千円)		393,036,248
財政力指数		0.37041
経常収支比率(%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.0
修正医業収益(千円)	9,469,427

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,836,259			
1 経常収益	10,836,259			
(1) 医業収益	9,730,816			
入院収益	6,383,861			
外来収益	2,930,677			
診療収入計	9,314,538			
その他医業収益	416,278			
(うち他会計負担金)	261,389			
(2) 医業外収益	1,105,443			
(うち国・都道府県補助金)	34,658			
(うち他会計補助・負担金)	726,078			
(うち長期前受金戻入)	294,837			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,262,268			
2 経常費用	10,211,917			
(1) 医業費用	9,665,690			
職員給与費	5,045,001	51.8	55.7	57.0
材料費	2,813,488	28.9	24.7	24.5
(うち薬品費)	1,263,192	13.0	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,494,255	15.4	11.0	11.3
減価償却費	604,730	6.2	9.0	9.3
経費	1,155,965	11.9	23.3	22.1
(うち委託料)	474,067	4.9	11.5	11.1
研究研修費	39,497			
資産減耗費	7,009			
(2) 医業外費用	546,227			
(うち支払利息)	139,007	1.4	1.4	1.4
(3) 特別損失	50,351			
損益				
経常損益	624,342			
純損益	573,991			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.1		97.7	96.4
医業収支比率	100.7		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	96.4		85.7	85.3

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	921,194	987,467
資本勘定繰入	750,917	800,819
計	1,672,111	1,788,286

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	磐井病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,701 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	305	80.2	82.1	80.4
療養	-	-	-	-
結核	10	4.9	0.4	1.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	77.8	79.5	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	10.0	10.5

設立団体の状況		
人口(人)		1,279,594
決算規模(千円)		919,328,701
標準財政規模(千円)		393,036,248
財政力指数		0.37041
経常収支比率(%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.4
修正医業収益(千円)	7,935,769

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,238,986			
1 経常収益	9,238,986			
(1) 医業収益	8,219,401			
入院収益	4,985,122			
外来収益	2,491,979			
診療収入計	7,477,101			
その他医業収益	742,300			
(うち他会計負担金)	283,632			
(2) 医業外収益	1,019,585			
(うち国・都道府県補助金)	51,703			
(うち他会計補助・負担金)	736,485			
(うち長期前受金戻入)	193,211			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,182,520			
2 経常費用	9,126,789			
(1) 医業費用	8,592,940			
職員給与費	4,852,218	59.0	55.7	57.0
材料費	2,177,925	26.5	24.7	24.5
(うち薬品費)	1,170,631	14.2	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	958,054	11.7	11.0	11.3
減価償却費	486,037	5.9	9.0	9.3
経費	996,673	12.1	23.3	22.1
(うち委託料)	434,637	5.3	11.5	11.1
研究研修費	39,979			
資産減耗費	40,108			
(2) 医業外費用	533,849			
(うち支払利息)	180,079	2.2	1.4	1.4
(3) 特別損失	55,731			
損益				
経常損益	112,197			
純損益	56,466			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.2		97.7	96.4
医業収支比率	95.7		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	90.1		85.7	85.3

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	903,018	1,020,117
資本勘定繰入	577,353	615,566
計	1,480,371	1,635,683

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	遠野病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	11,763 m ²	指定病院の状況	救感輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	120	66.7	63.3	50.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	122	65.6	60.2	45.2
平均在院日数(一般病床のみ)		17.8	17.5	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,956,335			
1 経常収益	1,956,335			
(1) 医業収益	1,686,870			
入院収益	890,735			
外来収益	667,703			
診療収入計	1,558,438			
その他医業収益	128,432			
(うち他会計負担金)	56,786			
(2) 医業外収益	269,465			
(うち国・都道府県補助金)	8,474			
(うち他会計補助・負担金)	176,157			
(うち長期前受金戻入)	66,180			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,372,839			
2 経常費用	2,358,525			
(1) 医業費用	2,283,885			
職員給与費	1,479,614	87.7	55.7	61.3
材料費	234,037	13.9	24.7	17.6
(うち薬品費)	107,960	6.4	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	126,012	7.5	11.0	8.2
減価償却費	178,340	10.6	9.0	10.2
経費	375,588	22.3	23.3	30.5
(うち委託料)	191,759	11.4	11.5	13.0
研究研修費	7,957			
資産減耗費	8,349			
(2) 医業外費用	74,640			
(うち支払利息)	13,254	0.8	1.4	1.6
(3) 特別損失	14,314			
損益				
経常損益	-402,190			
純損益	-416,504			
累積欠損金	6,947,326			
経常収支比率	82.9		97.7	96.5
医業収支比率	73.9		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.9		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	13.8		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	11.9		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	73.1		85.7	80.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.4
修正医業収益(千円)	1,630,084

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	215,063	232,943
資本勘定繰入	133,481	145,821
計	348,544	378,764

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	高田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,265 m ²	指定病院の状況			
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	60	46.0	46.4	45.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	46.0	46.4	45.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	18.2	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.3
修正医業収益(千円)	559,917

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,145,784			
1 経常収益	1,145,784			
(1) 医業収益	569,347			
入院収益	277,295			
外来収益	244,511			
診療収入計	521,806			
その他医業収益	47,541			
(うち他会計負担金)	9,430			
(2) 医業外収益	576,437			
(うち国・都道府県補助金)	9,351			
(うち他会計補助・負担金)	338,814			
(うち長期前受金戻入)	192,451			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,163,820			
2 経常費用	1,150,456			
(1) 医業費用	1,113,144			
職員給与費	675,310	118.6	55.7	72.6
材料費	49,447	8.7	24.7	15.8
(うち薬品費)	13,079	2.3	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,339	6.4	11.0	5.6
減価償却費	191,743	33.7	9.0	11.1
経費	184,942	32.5	23.3	31.9
(うち委託料)	92,442	16.2	11.5	13.0
研究研修費	3,809			
資産減耗費	7,893			
(2) 医業外費用	37,312			
(うち支払利息)	8,574	1.5	1.4	1.7
(3) 特別損失	13,364			
損益				
経常損益	-4,672			
純損益	-18,036			
累積欠損金	5,971,060			
経常収支比率	99.6		97.7	97.4
医業収支比率	51.1		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	30.4		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	61.2		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	30.4		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	69.3		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	342,756	348,244
資本勘定繰入	37,163	39,636
計	379,919	387,880

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	久慈病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,563 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	287	56.8	58.9	59.8
療養	43	72.1	73.6	62.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	334	58.1	60.1	59.4
平均在院日数(一般病床のみ)		13.1	13.0	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.6
修正医業収益(千円)	5,482,137

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,755,294			
1 経常収益	6,755,294			
(1) 医業収益	5,766,228			
入院収益	3,340,836			
外来収益	1,976,621			
診療収入計	5,317,457			
その他医業収益	448,771			
(うち他会計負担金)	284,091			
(2) 医業外収益	989,066			
(うち国・都道府県補助金)	35,634			
(うち他会計補助・負担金)	616,252			
(うち長期前受金戻入)	292,158			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,063,589			
2 経常費用	7,015,261			
(1) 医業費用	6,636,702			
職員給与費	3,704,368	64.2	55.7	57.0
材料費	1,298,947	22.5	24.7	24.5
(うち薬品費)	532,978	9.2	13.3	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	725,539	12.6	11.0	11.3
減価償却費	569,612	9.9	9.0	9.3
経費	1,030,910	17.9	23.3	22.1
(うち委託料)	382,835	6.6	11.5	11.1
研究研修費	30,560			
資産減耗費	2,305			
(2) 医業外費用	378,559			
(うち支払利息)	120,784	2.1	1.4	1.4
(3) 特別損失	48,328			
損益				
経常損益	-259,967			
純損益	-308,295			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.3		97.7	96.4
医業収支比率	86.9		88.1	88.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.3		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		14.5	13.3
他会計繰入金対総収益比率	13.3		12.4	11.5
実質収益対経常費用比率	83.5		85.7	85.3

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	834,668	900,343
資本勘定繰入	602,984	805,720
計	1,437,652	1,706,063

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	江刺病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,529 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	118	56.2	58.5	51.9
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	133	50.0	52.1	46.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.4	19.1	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,858,214			
1 経常収益	1,858,214			
(1) 医業収益	1,245,255			
入院収益	757,721			
外来収益	430,945			
診療収入計	1,188,666			
その他医業収益	56,589			
(うち他会計負担金)	26,796			
(2) 医業外収益	612,959			
(うち国・都道府県補助金)	5,457			
(うち他会計補助・負担金)	558,628			
(うち長期前受金戻入)	42,313			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,963,245			
2 経常費用	1,945,338			
(1) 医業費用	1,868,425			
職員給与費	1,211,025	97.3	55.7	61.3
材料費	203,866	16.4	24.7	17.6
(うち薬品費)	109,238	8.8	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,608	7.6	11.0	8.2
減価償却費	106,934	8.6	9.0	10.2
経費	336,119	27.0	23.3	30.5
(うち委託料)	180,240	14.5	11.5	13.0
研究研修費	8,641			
資産減耗費	1,840			
(2) 医業外費用	76,913			
(うち支払利息)	8,807	0.7	1.4	1.6
(3) 特別損失	17,907			
損益				
経常損益	-87,124			
純損益	-105,031			
累積欠損金	6,610,212			
経常収支比率	95.5		97.7	96.5
医業収支比率	66.6		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	31.5		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	47.0		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	31.5		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	65.4		85.7	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.2
修正医業収益(千円)	1,218,459

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	575,312	585,424
資本勘定繰入	75,999	80,941
計	651,311	666,365

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	千厩病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	12,740 m ²	指定病院の状況	救感輪		
診療科数	15	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	148	67.3	78.2	80.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	152	65.6	76.2	78.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	23.7	23.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,896,340			
1 経常収益	2,896,340			
(1) 医業収益	2,053,667			
入院収益	1,268,745			
外来収益	675,745			
診療収入計	1,944,490			
その他医業収益	109,177			
(うち他会計負担金)	62,412			
(2) 医業外収益	842,673			
(うち国・都道府県補助金)	14,476			
(うち他会計補助・負担金)	742,555			
(うち長期前受金戻入)	77,499			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,980,404			
2 経常費用	2,954,123			
(1) 医業費用	2,802,739			
職員給与費	1,838,096	89.5	55.7	61.3
材料費	293,290	14.3	24.7	17.6
(うち薬品費)	110,667	5.4	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	182,543	8.9	11.0	8.2
減価償却費	191,434	9.3	9.0	10.2
経費	467,562	22.8	23.3	30.5
(うち委託料)	209,732	10.2	11.5	13.0
研究研修費	11,445			
資産減耗費	912			
(2) 医業外費用	151,384			
(うち支払利息)	65,606	3.2	1.4	1.6
(3) 特別損失	26,281			
損益				
経常損益	-57,783			
純損益	-84,064			
累積欠損金	4,251,904			
経常収支比率	98.0		97.7	96.5
医業収支比率	73.3		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	39.2		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	27.8		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	70.8		85.7	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.0
修正医業収益(千円)	1,991,255

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	788,681	804,967
資本勘定繰入	285,695	304,704
計	1,074,376	1,109,671

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	中部病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	32,836 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	28	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	414	79.6	83.1	85.9
療養	-	-	-	-
結核	20	4.3	14.8	5.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	76.1	79.9	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.0	10.1	10.0

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.2
修正医業収益(千円)	11,952,437

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,583,837			
1 経常収益	13,583,837			
(1) 医業収益	12,240,508			
入院収益	7,640,355			
外来収益	3,940,672			
診療収入計	11,581,027			
その他医業収益	659,481			
(うち他会計負担金)	288,071			
(2) 医業外収益	1,343,329			
(うち国・都道府県補助金)	52,083			
(うち他会計補助・負担金)	1,009,930			
(うち長期前受金戻入)	227,961			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,895,364			
2 経常費用	12,823,011			
(1) 医業費用	12,053,890			
職員給与費	6,232,339	50.9	55.7	54.0
材料費	3,710,527	30.3	24.7	26.9
(うち薬品費)	1,783,346	14.6	13.3	14.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,859,062	15.2	11.0	12.2
減価償却費	589,796	4.8	9.0	7.9
経費	1,466,276	12.0	23.3	19.2
(うち委託料)	572,319	4.7	11.5	9.3
研究研修費	48,778			
資産減耗費	6,174			
(2) 医業外費用	769,121			
(うち支払利息)	227,101	1.9	1.4	1.3
(3) 特別損失	72,353			
損益				
経常損益	760,826			
純損益	688,473			
累積欠損金	946,485			
経常収支比率	105.9		97.7	98.8
医業収支比率	101.5		88.1	92.0
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.3	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.5	11.1
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.4	9.9
実質収益対経常費用比率	95.8		85.7	89.1

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,176,866	1,298,001
資本勘定繰入	566,181	603,589
計	1,743,047	1,901,590

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	二戸病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,563 m ²	指定病院の状況	救臨が災輪		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	248	59.4	61.1	60.8
療養	-	-	-	-
結核	5	0.4	0.1	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	253	57.6	59.0	58.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.2	13.6	13.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,490,142			
1 経常収益	5,490,142			
(1) 医業収益	4,732,637			
入院収益	2,899,232			
外来収益	1,371,860			
診療収入計	4,271,092			
その他医業収益	461,545			
(うち他会計負担金)	215,646			
(2) 医業外収益	757,505			
(うち国・都道府県補助金)	47,751			
(うち他会計補助・負担金)	499,792			
(うち長期前受金戻入)	176,399			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,155,625			
2 経常費用	6,105,633			
(1) 医業費用	5,744,990			
職員給与費	3,368,933	71.2	55.7	59.8
材料費	1,017,370	21.5	24.7	19.0
(うち薬品費)	419,984	8.9	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	560,850	11.9	11.0	9.2
減価償却費	416,745	8.8	9.0	9.9
経費	916,976	19.4	23.3	27.7
(うち委託料)	380,760	8.0	11.5	12.4
研究研修費	20,220			
資産減耗費	4,746			
(2) 医業外費用	360,643			
(うち支払利息)	145,009	3.1	1.4	1.5
(3) 特別損失	49,992			
損益				
経常損益	-615,491			
純損益	-665,483			
累積欠損金	6,114,907			
経常収支比率	89.9		97.7	96.3
医業収支比率	82.4		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	78.2		85.7	83.5

備考：「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.6
修正医業収益(千円)	4,516,991

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	622,068	715,438
資本勘定繰入	593,235	632,590
計	1,215,303	1,348,028

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	一戸病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,774 m ²	指定病院の状況	救感		
診療科数	12	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	48	82.2	61.5	67.7
療養	-	-	37.6	51.3
結核	-	-	-	-
精神	147	79.6	57.4	55.1
感染症	4	-	-	-
計	199	78.7	54.9	55.7
平均在院日数(一般病床のみ)		23.6	17.1	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,405,366			
1 経常収益	2,405,366			
(1) 医業収益	1,493,574			
入院収益	1,029,491			
外来収益	347,308			
診療収入計	1,376,799			
その他医業収益	116,775			
(うち他会計負担金)	64,734			
(2) 医業外収益	911,792			
(うち国・都道府県補助金)	7,775			
(うち他会計補助・負担金)	816,673			
(うち長期前受金戻入)	64,012			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,971,836			
2 経常費用	2,951,096			
(1) 医業費用	2,742,830			
職員給与費	1,885,799	126.3	55.7	61.3
材料費	114,300	7.7	24.7	17.6
(うち薬品費)	78,804	5.3	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,405	2.4	11.0	8.2
減価償却費	183,558	12.3	9.0	10.2
経費	541,802	36.3	23.3	30.5
(うち委託料)	287,197	19.2	11.5	13.0
研究研修費	12,031			
資産減耗費	5,340			
(2) 医業外費用	208,266			
(うち支払利息)	82,910	5.6	1.4	1.6
(3) 特別損失	20,740			
損益				
経常損益	-545,730			
純損益	-566,470			
累積欠損金	17,536,970			
経常収支比率	81.5		97.7	96.5
医業収支比率	54.5		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	36.6		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	59.0		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	36.6		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	51.6		85.7	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.1
修正医業収益(千円)	1,428,840

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	843,887	881,407
資本勘定繰入	319,119	340,307
計	1,163,006	1,221,714

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	大槌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,352 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	50	56.6	48.8	59.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	56.6	48.8	59.0
平均在院日数(一般病床のみ)		22.9	21.7	27.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	46.6
修正医業収益(千円)	439,318

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	932,700			
1 経常収益	932,700			
(1) 医業収益	448,760			
入院収益	295,568			
外来収益	135,210			
診療収入計	430,778			
その他医業収益	17,982			
(うち他会計負担金)	9,442			
(2) 医業外収益	483,940			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	299,714			
(うち長期前受金戻入)	180,385			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	986,556			
2 経常費用	978,274			
(1) 医業費用	942,750			
職員給与費	578,439	128.9	55.7	72.6
材料費	44,388	9.9	24.7	15.8
(うち薬品費)	15,712	3.5	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,569	5.9	11.0	5.6
減価償却費	179,478	40.0	9.0	11.1
経費	137,398	30.6	23.3	31.9
(うち委託料)	60,918	13.6	11.5	13.0
研究研修費	2,930			
資産減耗費	117			
(2) 医業外費用	35,524			
(うち支払利息)	11,702	2.6	1.4	1.7
(3) 特別損失	8,282			
損益				
経常損益	-45,574			
純損益	-53,856			
累積欠損金	4,245,149			
経常収支比率	95.3		97.7	97.4
医業収支比率	47.6		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	33.1		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	68.9		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	33.1		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	63.7		85.7	74.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	304,501	309,156
資本勘定繰入	55,819	59,530
計	360,320	368,686

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	山田病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,529 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	50	44.0	44.6	44.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	44.0	44.6	44.1
平均在院日数（一般病床のみ）		18.1	17.8	18.0

設立団体の状況		
人口（人）	1,279,594	
決算規模（千円）	919,328,701	
標準財政規模（千円）	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率（%）	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	15.3
	将来負担比率（%）	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	42.6
修正医業収益（千円）	366,939

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	813,719			
1 経常収益	813,719			
(1) 医業収益	369,697			
入院収益	194,876			
外来収益	163,427			
診療収入計	358,303			
その他医業収益	11,394			
(うち他会計負担金)	2,758			
(2) 医業外収益	444,022			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	294,296			
(うち長期前受金戻入)	147,851			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	916,635			
2 経常費用	908,624			
(1) 医業費用	861,023			
職員給与費	518,918	140.4	55.7	72.6
材料費	46,643	12.6	24.7	15.8
(うち薬品費)	25,514	6.9	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,271	4.9	11.0	5.6
減価償却費	152,880	41.4	9.0	11.1
経費	139,365	37.7	23.3	31.9
(うち委託料)	60,757	16.4	11.5	13.0
研究研修費	3,002			
資産減耗費	215			
(2) 医業外費用	47,601			
(うち支払利息)	21,851	5.9	1.4	1.7
(3) 特別損失	8,011			
損益				
経常損益	-94,905			
純損益	-102,916			
累積欠損金	4,569,022			
経常収支比率	89.6		97.7	97.4
医業収支比率	42.9		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	36.5		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	80.4		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	36.5		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	56.9		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金（ ）	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	293,505	297,054
資本勘定繰入	35,372	37,725
計	328,877	334,779

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	52.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	軽米病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,521 m ²	指定病院の状況	救 輪		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	53	78.4	78.7	71.8
療養	45	57.7	66.8	62.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	69.0	73.3	67.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	20.9	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,158,319			
1 経常収益	1,158,319			
(1) 医業収益	825,734			
入院収益	573,294			
外来収益	180,336			
診療収入計	753,630			
その他医業収益	72,104			
(うち他会計負担金)	32,261			
(2) 医業外収益	332,585			
(うち国・都道府県補助金)	5,622			
(うち他会計補助・負担金)	284,011			
(うち長期前受金戻入)	37,222			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,271,437			
2 経常費用	1,255,634			
(1) 医業費用	1,224,348			
職員給与費	836,536	101.3	55.7	72.6
材料費	65,602	7.9	24.7	15.8
(うち薬品費)	20,492	2.5	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,074	5.5	11.0	5.6
減価償却費	99,053	12.0	9.0	11.1
経費	215,532	26.1	23.3	31.9
(うち委託料)	131,479	15.9	11.5	13.0
研究研修費	5,822			
資産減耗費	1,803			
(2) 医業外費用	31,286			
(うち支払利息)	1,122	0.1	1.4	1.7
(3) 特別損失	15,803			
損益				
経常損益	-97,315			
純損益	-113,118			
累積欠損金	396,245			
経常収支比率	92.2		97.7	97.4
医業収支比率	67.4		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	27.3		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	38.3		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	27.3		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	67.1		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.8
修正医業収益(千円)	793,473

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,862	316,272
資本勘定繰入	96,555	102,979
計	407,417	419,251

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	大東病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,594 m ²	指定病院の状況			
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	40	35.6	39.4	31.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	35.6	39.4	31.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	16.7	16.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	642,193			
1 経常収益	642,193			
(1) 医業収益	245,297			
入院収益	154,087			
外来収益	74,405			
診療収入計	228,492			
その他医業収益	16,805			
(うち他会計負担金)	5,491			
(2) 医業外収益	396,896			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	367,225			
(うち長期前受金戻入)	28,423			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	787,899			
2 経常費用	779,865			
(1) 医業費用	760,301			
職員給与費	525,685	214.3	55.7	80.8
材料費	21,378	8.7	24.7	13.8
(うち薬品費)	7,413	3.0	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,956	5.7	11.0	4.9
減価償却費	71,582	29.2	9.0	12.9
経費	132,846	54.2	23.3	47.4
(うち委託料)	67,492	27.5	11.5	20.7
研究研修費	3,661			
資産減耗費	5,149			
(2) 医業外費用	19,564			
(うち支払利息)	797	0.3	1.4	1.3
(3) 特別損失	8,034			
損益				
経常損益	-137,672			
純損益	-145,706			
累積欠損金	4,709,671			
経常収支比率	82.3		97.7	96.7
医業収支比率	32.3		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	58.0		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	151.9		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	58.0		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	34.6		85.7	64.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	31.5
修正医業収益(千円)	239,806

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	369,323	372,716
資本勘定繰入	54,511	58,133
計	423,834	430,849

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	
				病院名	東和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,154 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	68	77.0	78.8	82.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	77.0	78.8	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		21.7	22.0	21.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.1
修正医業収益(千円)	706,842

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	816,490			
1 経常収益	816,490			
(1) 医業収益	732,069			
入院収益	517,980			
外来収益	162,959			
診療収入計	680,939			
その他医業収益	51,130			
(うち他会計負担金)	25,227			
(2) 医業外収益	84,421			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	61,779			
(うち長期前受金戻入)	13,050			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	984,644			
2 経常費用	976,022			
(1) 医業費用	941,117			
職員給与費	688,176	94.0	55.7	72.6
材料費	57,558	7.9	24.7	15.8
(うち薬品費)	26,216	3.6	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,299	4.3	11.0	5.6
減価償却費	33,816	4.6	9.0	11.1
経費	150,668	20.6	23.3	31.9
(うち委託料)	82,782	11.3	11.5	13.0
研究研修費	2,627			
資産減耗費	8,272			
(2) 医業外費用	34,905			
(うち支払利息)	21,695	3.0	1.4	1.7
(3) 特別損失	8,622			
損益				
経常損益	-159,532			
純損益	-168,154			
累積欠損金	-			
経常収支比率	83.7		97.7	97.4
医業収支比率	77.8		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	11.9		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	74.7		85.7	74.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	82,064	87,006
資本勘定繰入	77,361	82,426
計	159,425	169,432

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
 占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	
		病院名	南光病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,691 m ²	指定病院の状況	
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	359	57.9	60.7	58.0
感染症	-	-	-	-
計	359	57.9	60.7	58.0
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,279,594	
決算規模(千円)	919,328,701	
標準財政規模(千円)	393,036,248	
財政力指数	0.37041	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.3
	将来負担比率(%)	221.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,918,456			
1 経常収益	2,918,456			
(1) 医業収益	1,673,022			
入院収益	1,313,016			
外来収益	317,236			
診療収入計	1,630,252			
その他医業収益	42,770			
(うち他会計負担金)	12,830			
(2) 医業外収益	1,245,434			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,199,732			
(うち長期前受金戻入)	21,506			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,090,170			
2 経常費用	3,066,609			
(1) 医業費用	2,782,521			
職員給与費	2,062,857	123.3	55.7	98.9
材料費	210,198	12.6	24.7	8.8
(うち薬品費)	127,941	7.6	13.3	6.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,242	1.6	11.0	1.1
減価償却費	127,877	7.6	9.0	12.7
経費	353,171	21.1	23.3	34.6
(うち委託料)	159,613	9.5	11.5	17.1
研究研修費	14,257			
資産減耗費	14,161			
(2) 医業外費用	284,088			
(うち支払利息)	146,536	8.8	1.4	2.9
(3) 特別損失	23,561			
損益				
経常損益	-148,153			
純損益	-171,714			
累積欠損金	4,217,749			
経常収支比率	95.2		97.7	98.9
医業収支比率	60.1		88.1	64.2
他会計繰入金対経常収益比率	41.5		12.3	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	72.5		14.5	56.2
他会計繰入金対総収益比率	41.5		12.4	34.4
実質収益対経常費用比率	55.6		85.7	64.3

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	214,857,130
1 固定資産	197,717,662
(1) 有形固定資産	188,755,296
(2) 無形固定資産	2,295,438
(3) 投資その他の資産	6,666,928
2 流動資産	17,139,468
(1) 現金及び預金	786,263
(2) 未収金及び未収収益	15,928,442
(3) 貸倒引当金()	38,905
(4) 貯蔵品	376,870
3 繰延資産	-
負債合計	153,045,553
1 固定負債	117,350,168
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	82,742,354
(2) その他の企業債	1,025,400
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	26,582,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,299,886
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,683,610
(2) その他の企業債	168,400
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,938,932
(6) リース債務	33,099
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,074,570
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,395,499
(1) 長期前受金	21,334,871
(2) 長期前受金収益化累計額()	9,939,372
資本合計	61,811,577
1 資本金	27,336,629
2 剰余金	34,474,948
(1) 資本金剰余金	82,903,929
(2) 利益剰余金	-48,428,981
負債・資本合計	214,857,130
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.7
修正医業収益(千円)	1,660,192

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,180,953	1,212,562
資本勘定繰入	271,457	289,498
計	1,452,410	1,502,060

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	盛岡市
				病院名	盛岡市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,668 m ²	指定病院の状況	救臨感輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	180	84.6	82.4	84.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	50.6	54.2	51.9
感染症	8	-	-	-
計	268	71.9	71.5	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	13.4	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	297,631	
決算規模(千円)	115,998,661	
標準財政規模(千円)	63,970,173	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	96.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	63.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,482,608			
1 経常収益	4,306,255			
(1) 医業収益	3,868,771			
入院収益	2,692,972			
外来収益	914,224			
診療収入計	3,607,196			
その他医業収益	261,575			
(うち他会計負担金)	95,538			
(2) 医業外収益	437,484			
(うち国・都道府県補助金)	27,084			
(うち他会計補助・負担金)	301,261			
(うち長期前受金戻入)	83,054			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	176,353			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,554,342			
2 経常費用	4,531,642			
(1) 医業費用	4,275,526			
職員給与費	2,413,366	62.4	55.7	59.8
材料費	719,183	18.6	24.7	19.0
(うち薬品費)	315,858	8.2	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	403,325	10.4	11.0	9.2
減価償却費	224,346	5.8	9.0	9.9
経費	894,752	23.1	23.3	27.7
(うち委託料)	551,168	14.2	11.5	12.4
研究研修費	10,773			
資産減耗費	13,106			
(2) 医業外費用	256,116			
(うち支払利息)	89,223	2.3	1.4	1.5
(3) 特別損失	22,700			
損益				
経常損益	-225,387			
純損益	-71,734			
累積欠損金	7,514,567			
経常収支比率	95.0		97.7	96.3
医業収支比率	90.5		88.1	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.5	15.9
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.4	13.4
実質収益対経常費用比率	86.3		85.7	83.5

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,593,219
1 固定資産	4,888,552
(1) 有形固定資産	4,888,395
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	704,667
(1) 現金及び預金	1,432
(2) 未収金及び未収収益	668,922
(3) 貸倒引当金()	10,428
(4) 貯蔵品	44,740
3 繰延資産	-
負債合計	9,431,228
1 固定負債	7,596,895
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,814,894
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,809,649
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	972,352
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,546,486
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	542,505
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	138,510
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	468,000
(8) 未払金及び未払費用	377,130
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	287,847
(1) 長期前受金	1,814,108
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,526,261
資本合計	-3,838,009
1 資本金	2,961,857
2 剰余金	-6,799,866
(1) 資本金剰余金	714,701
(2) 利益剰余金	-7,514,567
負債・資本合計	5,593,219
不良債務	299,314
実質資金不足額	299,314
資金不足額()	3,838,009
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,550,162
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収益(千円)	3,773,233

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	396,799	396,799
資本勘定繰入	344,167	536,463
計	740,966	933,262

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	299,314	7.7
平成30年度	214,695	5.6
平成29年度	109,988	3.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	194.2
健全化法上の資金不足額(千円)	299,314
健全化法上の資金不足比率(%)	7.7
地財法上の資金不足額(千円)	299,314
地財法上の資金不足比率(%)	7.7

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	一関市
		病院名	一関市国保藤沢病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,736 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	54	62.1	78.8	79.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	62.1	78.8	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	17.9	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	121,583	
決算規模(千円)	67,049,248	
標準財政規模(千円)	40,095,609	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	96.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.4
	将来負担比率(%)	80.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収益(千円)	842,252

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,043,985			
1 経常収益	1,026,529			
(1) 医業収益	878,546			
入院収益	405,388			
外来収益	400,037			
診療収入計	805,425			
その他医業収益	73,121			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	147,983			
(うち国・都道府県補助金)	3,390			
(うち他会計補助・負担金)	83,717			
(うち長期前受金戻入)	53,787			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,456			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,018,202			
2 経常費用	1,018,202			
(1) 医業費用	978,512			
職員給与費	531,948	60.5	55.7	72.6
材料費	148,613	16.9	24.7	15.8
(うち薬品費)	102,213	11.6	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,854	4.4	11.0	5.6
減価償却費	96,448	11.0	9.0	11.1
経費	196,383	22.4	23.3	31.9
(うち委託料)	80,406	9.2	11.5	13.0
研究研修費	3,066			
資産減耗費	2,054			
(2) 医業外費用	39,690			
(うち支払利息)	10,194	1.2	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	8,327			
純損益	25,783			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.8		97.7	97.4
医業収支比率	89.8		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	89.0		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,014,703
1 固定資産	1,566,938
(1) 有形固定資産	1,066,081
(2) 無形固定資産	1,551
(3) 投資その他の資産	499,306
2 流動資産	447,765
(1) 現金及び預金	313,880
(2) 未収金及び未収収益	129,361
(3) 貸倒引当金()	4,106
(4) 貯蔵品	8,630
3 繰延資産	-
負債合計	1,234,791
1 固定負債	493,082
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	400,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	92,785
(7) リース債務	-
2 流動負債	186,766
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	111,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,104
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,975
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	554,943
(1) 長期前受金	1,106,405
(2) 長期前受金収益化累計額()	551,462
資本合計	779,912
1 資本金	384,554
2 剰余金	395,358
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	395,358
負債・資本合計	2,014,703
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	120,011	120,011
資本勘定繰入	78,076	78,076
計	198,087	198,087

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	八幡平市
				病院名	八幡平市国民健康保険西根病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,078 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	3	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	60	53.6	51.2	47.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	53.6	51.2	47.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	14.9	24.7

設立団体の状況		
人口(人)	26,355	
決算規模(千円)	20,850,043	
標準財政規模(千円)	11,508,433	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	98.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.6
	将来負担比率(%)	51.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収益(千円)	642,172

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	985,736			
1 経常収益	985,736			
(1) 医業収益	682,681			
入院収益	349,683			
外来収益	242,007			
診療収入計	591,690			
その他医業収益	90,991			
(うち他会計負担金)	40,509			
(2) 医業外収益	303,055			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	261,243			
(うち長期前受金戻入)	8,178			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	887,320			
2 経常費用	887,320			
(1) 医業費用	882,817			
職員給与費	476,866	69.9	55.7	72.6
材料費	113,287	16.6	24.7	15.8
(うち薬品費)	66,649	9.8	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,246	6.8	11.0	5.6
減価償却費	44,521	6.5	9.0	11.1
経費	245,217	35.9	23.3	31.9
(うち委託料)	96,303	14.1	11.5	13.0
研究研修費	2,728			
資産減耗費	198			
(2) 医業外費用	4,503			
(うち支払利息)	1,792	0.3	1.4	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	98,416			
純損益	98,416			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.1		97.7	97.4
医業収支比率	77.3		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	30.6		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	44.2		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	30.6		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	77.1		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,296,292
1 固定資産	4,895,055
(1) 有形固定資産	4,894,814
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,401,237
(1) 現金及び預金	1,300,936
(2) 未収金及び未収収益	93,613
(3) 貸倒引当金()	500
(4) 貯蔵品	7,187
3 繰延資産	-
負債合計	3,281,517
1 固定負債	2,723,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,723,096
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	126,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,590
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	28,491
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,953
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	431,439
(1) 長期前受金	504,544
(2) 長期前受金収益化累計額()	73,105
資本合計	3,014,775
1 資本金	2,524,394
2 剰余金	490,381
(1) 資本金剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	429,203
負債・資本合計	6,296,292
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	295,252	301,752
資本勘定繰入	471,280	759,374
計	766,532	1,061,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	奥州市
				病院名	奥州市総合水沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	16,726 m ²	指定病院の状況	救感輪		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	145	54.0	73.9	78.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.7	-	-
計	149	52.6	71.9	76.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	14.5	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	119,422	
決算規模(千円)	60,553,528	
標準財政規模(千円)	34,279,316	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.6
	将来負担比率(%)	112.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,342,741			
1 経常収益	3,341,894			
(1) 医業収益	2,264,823			
入院収益	1,043,413			
外来収益	886,873			
診療収入計	1,930,286			
その他医業収益	334,537			
(うち他会計負担金)	161,091			
(2) 医業外収益	1,077,071			
(うち国・都道府県補助金)	47,490			
(うち他会計補助・負担金)	994,321			
(うち長期前受金戻入)	13,455			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	847			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,708,894			
2 経常費用	3,705,227			
(1) 医業費用	3,579,051			
職員給与費	1,950,911	86.1	55.7	61.3
材料費	496,150	21.9	24.7	17.6
(うち薬品費)	270,166	11.9	13.3	8.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	206,826	9.1	11.0	8.2
減価償却費	180,504	8.0	9.0	10.2
経費	936,640	41.4	23.3	30.5
(うち委託料)	373,732	16.5	11.5	13.0
研究研修費	10,189			
資産減耗費	4,657			
(2) 医業外費用	126,176			
(うち支払利息)	16,879	0.7	1.4	1.6
(3) 特別損失	3,667			
損益				
経常損益	-363,333			
純損益	-366,153			
累積欠損金	1,891,458			
経常収支比率	90.2		97.7	96.5
医業収支比率	63.3		88.1	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	34.6		12.3	16.3
他会計繰入金対医業収益比率	51.0		14.5	20.1
他会計繰入金対総収益比率	34.6		12.4	16.7
実質収益対経常費用比率	59.0		85.7	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,170,135
1 固定資産	3,845,065
(1) 有形固定資産	3,829,563
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	14,400
2 流動資産	2,325,070
(1) 現金及び預金	1,770,493
(2) 未収金及び未収収益	532,448
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	22,128
3 繰延資産	-
負債合計	1,686,815
1 固定負債	979,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	979,525
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	546,080
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,178
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,161
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	227,741
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	161,210
(1) 長期前受金	601,128
(2) 長期前受金収益化累計額()	439,918
資本合計	4,483,320
1 資本金	6,524,163
2 剰余金	-2,040,843
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-2,243,344
負債・資本合計	6,170,135
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.8
修正医業収益(千円)	2,103,732

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,098,750	1,155,412
資本勘定繰入	72,555	86,955
計	1,171,305	1,242,367

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に
占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)		都道府県名	岩手県
		市町村・組合名	奥州市
		病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,705 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	48	71.0	80.4	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	71.0	80.4	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	19.0	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	119,422	
決算規模(千円)	60,553,528	
標準財政規模(千円)	34,279,316	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	98.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.6
	将来負担比率(%)	112.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収益(千円)	768,017

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,026,089			
1 経常収益	1,025,819			
(1) 医業収益	807,545			
入院収益	344,455			
外来収益	387,157			
診療収入計	731,612			
その他医業収益	75,933			
(うち他会計負担金)	39,528			
(2) 医業外収益	218,274			
(うち国・都道府県補助金)	486			
(うち他会計補助・負担金)	202,761			
(うち長期前受金戻入)	11,516			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	270			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,096,480			
2 経常費用	1,096,177			
(1) 医業費用	1,056,312			
職員給与費	694,912	86.1	55.7	80.8
材料費	97,809	12.1	24.7	13.8
(うち薬品費)	52,904	6.6	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,477	4.6	11.0	4.9
減価償却費	75,573	9.4	9.0	12.9
経費	185,043	22.9	23.3	47.4
(うち委託料)	113,633	14.1	11.5	20.7
研究研修費	1,990			
資産減耗費	985			
(2) 医業外費用	39,865			
(うち支払利息)	13,401	1.7	1.4	1.3
(3) 特別損失	303			
損益				
経常損益	-70,358			
純損益	-70,391			
累積欠損金	479,564			
経常収支比率	93.6		97.7	96.7
医業収支比率	76.4		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	30.0		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	71.5		85.7	64.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,170,135
1 固定資産	3,845,065
(1) 有形固定資産	3,829,563
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	14,400
2 流動資産	2,325,070
(1) 現金及び預金	1,770,493
(2) 未収金及び未収収益	532,448
(3) 貸倒引当金()	2,300
(4) 貯蔵品	22,128
3 繰延資産	-
負債合計	1,686,815
1 固定負債	979,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	979,525
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	546,080
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,178
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	170,161
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	227,741
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	161,210
(1) 長期前受金	601,128
(2) 長期前受金収益化累計額()	439,918
資本合計	4,483,320
1 資本金	6,524,163
2 剰余金	-2,040,843
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-2,243,344
負債・資本合計	6,170,135
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	236,289	242,289
資本勘定繰入	52,676	52,676
計	288,965	294,965

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	葛巻町
				病院名	国保葛巻病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,630 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	5	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	42	66.9	54.7	60.3
療養	18	19.8	40.3	78.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	52.7	50.4	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	20.1	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	6,344	
決算規模(千円)	6,208,740	
標準財政規模(千円)	3,733,933	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	85.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.5
修正医業収益(千円)	620,240

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,022,271			
1 経常収益	947,094			
(1) 医業収益	663,322			
入院収益	309,333			
外来収益	274,631			
診療収入計	583,964			
その他医業収益	79,358			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	283,772			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	231,171			
(うち長期前受金戻入)	50,415			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	75,177			
(うち他会計繰入金)	75,000			
総費用	1,048,094			
2 経常費用	1,047,238			
(1) 医業費用	1,008,883			
職員給与費	417,035	62.9	55.7	72.6
材料費	128,019	19.3	24.7	15.8
(うち薬品費)	90,046	13.6	13.3	9.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,695	4.5	11.0	5.6
減価償却費	164,618	24.8	9.0	11.1
経費	290,087	43.7	23.3	31.9
(うち委託料)	114,031	17.2	11.5	13.0
研究研修費	8,246			
資産減耗費	878			
(2) 医業外費用	38,355			
(うち支払利息)	7,850	1.2	1.4	1.7
(3) 特別損失	856			
損益				
経常損益	-100,144			
純損益	-25,823			
累積欠損金	581,088			
経常収支比率	90.4		97.7	97.4
医業収支比率	65.7		88.1	75.6
他会計繰入金対経常収益比率	29.0		12.3	23.8
他会計繰入金対医業収益比率	41.3		14.5	32.6
他会計繰入金対総収益比率	34.2		12.4	23.9
実質収益対経常費用比率	64.2		85.7	74.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,770,744
1 固定資産	2,976,202
(1) 有形固定資産	2,976,202
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	794,542
(1) 現金及び預金	689,074
(2) 未収金及び未収収益	106,378
(3) 貸倒引当金()	11,611
(4) 貯蔵品	10,701
3 繰延資産	-
負債合計	3,343,226
1 固定負債	2,856,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,586,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	270,413
(7) リース債務	-
2 流動負債	163,918
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	74,294
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,903
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,087
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	322,443
(1) 長期前受金	935,068
(2) 長期前受金収益化累計額()	612,625
資本合計	427,518
1 資本金	997,606
2 剰余金	-570,088
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-570,088
負債・資本合計	3,770,744
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,443	349,253
資本勘定繰入	36,829	36,829
計	306,272	386,082

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	87.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	西和賀町
				病院名	町立西和賀さわうち病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,451 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	40	62.1	66.8	63.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	62.1	66.8	63.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	20.9	21.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,880	
決算規模(千円)	6,951,024	
標準財政規模(千円)	4,207,585	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	91.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.5
修正医業収益(千円)	514,488

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	908,259			
1 経常収益	908,259			
(1) 医業収益	553,400			
入院収益	236,916			
外来収益	254,234			
診療収入計	491,150			
その他医業収益	62,250			
(うち他会計負担金)	38,912			
(2) 医業外収益	354,859			
(うち国・都道府県補助金)	1,565			
(うち他会計補助・負担金)	248,943			
(うち長期前受金戻入)	92,527			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	959,598			
2 経常費用	959,598			
(1) 医業費用	895,047			
職員給与費	475,616	85.9	55.7	80.8
材料費	78,787	14.2	24.7	13.8
(うち薬品費)	35,067	6.3	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,230	6.7	11.0	4.9
減価償却費	150,602	27.2	9.0	12.9
経費	187,768	33.9	23.3	47.4
(うち委託料)	75,955	13.7	11.5	20.7
研究研修費	1,689			
資産減耗費	585			
(2) 医業外費用	64,551			
(うち支払利息)	1,369	0.2	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-51,339			
純損益	-51,339			
累積欠損金	703,454			
経常収支比率	94.6		97.7	96.7
医業収支比率	61.8		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	31.7		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	52.0		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	31.7		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	64.7		85.7	64.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,517,055
1 固定資産	2,102,120
(1) 有形固定資産	1,994,575
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	107,545
2 流動資産	414,935
(1) 現金及び預金	163,740
(2) 未収金及び未収収益	234,191
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	17,004
3 繰延資産	-
負債合計	898,120
1 固定負債	378,892
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	258,597
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	117,204
(7) リース債務	3,091
2 流動負債	108,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	44,711
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,761
(6) リース債務	2,159
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,479
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	411,118
(1) 長期前受金	810,376
(2) 長期前受金収益化累計額()	399,258
資本合計	1,618,935
1 資本金	2,322,237
2 剰余金	-703,302
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-703,302
負債・資本合計	2,517,055
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	287,228	287,855
資本勘定繰入	32,898	65,797
計	320,126	353,652

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	127.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (令和元年度)				都道府県名	岩手県
				市町村・組合名	洋野町
				病院名	国保種市病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,438 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	2	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和元年度	平成30年度	平成29年度
一般	41	68.5	64.1	60.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	68.5	64.1	60.7
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	19.2	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	16,693	
決算規模(千円)	11,013,339	
標準財政規模(千円)	6,733,277	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.6
	将来負担比率(%)	27.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.0
修正医業収益(千円)	527,608

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	726,076			
1 経常収益	726,076			
(1) 医業収益	572,387			
入院収益	226,795			
外来収益	283,983			
診療収入計	510,778			
その他医業収益	61,609			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	153,689			
(うち国・都道府県補助金)	635			
(うち他会計補助・負担金)	134,417			
(うち長期前受金戻入)	11,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	832,001			
2 経常費用	832,001			
(1) 医業費用	799,584			
職員給与費	414,761	72.5	55.7	80.8
材料費	137,977	24.1	24.7	13.8
(うち薬品費)	85,387	14.9	13.3	8.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,389	8.1	11.0	4.9
減価償却費	73,242	12.8	9.0	12.9
経費	167,228	29.2	23.3	47.4
(うち委託料)	60,982	10.7	11.5	20.7
研究研修費	1,650			
資産減耗費	4,726			
(2) 医業外費用	32,417			
(うち支払利息)	1,725	0.3	1.4	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-105,925			
純損益	-105,925			
累積欠損金	229,596			
経常収支比率	87.3		97.7	96.7
医業収支比率	71.6		88.1	63.9
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		12.3	33.6
他会計繰入金対医業収益比率	31.3		14.5	54.2
他会計繰入金対総収益比率	24.7		12.4	34.7
実質収益対経常費用比率	65.7		85.7	64.2

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,434,699
1 固定資産	514,532
(1) 有形固定資産	503,719
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	10,592
2 流動資産	920,167
(1) 現金及び預金	536,977
(2) 未収金及び未収収益	375,640
(3) 貸倒引当金()	1,722
(4) 貯蔵品	9,272
3 繰延資産	-
負債合計	492,348
1 固定負債	333,982
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	87,078
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	242,136
(7) リース債務	4,768
2 流動負債	95,015
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,082
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,520
(6) リース債務	5,283
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,537
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	63,351
(1) 長期前受金	142,747
(2) 長期前受金収益化累計額()	79,396
資本合計	942,351
1 資本金	1,159,847
2 剰余金	-217,496
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-217,496
負債・資本合計	1,434,699
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	179,196	179,196
資本勘定繰入	40,000	40,000
計	219,196	219,196

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-
平成29年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。